



第 1228 回例会報告

平成 23 年 6 月 23 日(木) 晴れ

会長挨拶

会長 長崎政直

諏訪ローターアクト創立30周年

19日(日曜日)に、諏訪ローターアクトの創立30周年式典、懇親会に招かれ、出席いたしました。地区よりガバナー、新世代活動委員長、グループ内では、ガバナー補佐、岡谷エコRC、諏訪湖RC、当然ながら提唱RCである諏訪RC等から多数のロータリアン、地区内ローターアクトクラブ等々、50人近くが参加してお祝いをいたしました。

諏訪ローターアクトクラブは、現在会員数6名で頑張っています。式典の中で感動的であったのは、5年の歩みのスライド・ショーの後で、挨拶に立った永山奈美さんが、感極まって、涙あふれ、なかなかお話が出来

なかった場面でした。彼女を中心に5年間、ひたむきに、精一杯頑張ってきたであろうことが窺われて、心が動きました。こうした「ひたむきさ」や「がんばり」、それに6名という少人数に

なれば、気にいらぬとか、相性が悪いとか、もう、そんなことは言っていられない。それぞれがかけがえの無い仲間として団結して目的を達成しようとしている様子は、私たちが2年前に取り組んだLYRAの時同様に私達大人が失ったものを思い出させてくれました。

次年度は、グループ内各ロータークラブに合同例会を呼びかけるという計画のようです。積極的に対応し、温かく迎え、そこから諏訪湖ロータークラブのさらなる活力が生まれることを願っています。

本日の例会は、国際奉仕委員会による「セブ島支援報告」です。次年度以降の支援計画立案に向けて、ガダルーペRC、デイ・ケア・センター、マクタン小学

校、NGOプルメリア、ミンダナオ島ダバオの盲学校等を訪問し、懇談をしてまいりました。それなりの成果があったと思いますし、本日は、次年度のスタートのような報告になるのではないかと思います。

また、国際ロータリーは、従来のWCS-マッチング・グラントの装いを替えて、「未来の夢計画」へ移行しようと、前年度から3年間をテストケースとして、世界100地区で実験をしています。私たちのクラブの支援も2013年度からは申請することが出来ます。そのあたりを目標にセブ島支援が継続できればと願っています。

最後に、先週、国際奉仕委員会を除き、各委員会より事業報告を頂きました。うまくいった事業、積み残してしまった事業、様々でした。とりわけクラブ存続に関わる会員拡大では、残念ながら成果を出すことができませんでした。そうした結果を踏まえて、次年度、三村会長、高山幹事、新しい委員長のみなさんの下でさらなる進展がはかれることを期待しています。



↑林SAAはじめ1年間の例会運営ごころうさまでした

ニコボックス、出席委員会は例会が始まって、こんな感じですよ

■ニコニコ BOX

23名	35,000円
累計	1,253,000円
目標額	130万円
達成率	96.4%

■出席報告

会員数	35名
出席対象	35名
出席者数	23名
出席率	65.7%
前回修正	85.7%

■今週のこぼれ

おかげさまで、次男が本社の勤務の辞令が出ました

蒲地整志

■ 次回のプログラム

7月7日

新年度役員挨拶
事業計画



◇幹事報告◇

文書受領・配布連絡並びに連絡事項



①国際ロータリー第2600地区ロータアクト2010～2011海外研修報告書を受領致しました。ご一読下さい。

②諏訪RCウィークリを受領し回覧致しました。

③理事会が開催され例会開催予定が決定致しました。

次年度から詳細連絡がなされます。

④会長経験者並びに次年度との懇談を当期会長幹事主催により6月25日に急遽ですが開催致します。内容は次回例会にて発表致します。

⑤次回例会は2010-2011年の最終例会(夜間・家族)となります。1年間に渡るご支援に感謝申し上げますと共にご出席をお願い致します。

臨時総会

臨時総会が開催され2010標準ロータリークラブ定款変更に伴い当クラブ細則の変更が上程され可決されました。変更内容の要旨は下記の通りです。

1.直前会長を役員に追加する。

2.新世代活動委員会を新世代奉仕委員会とし、四大奉仕を五大奉仕としました。



今年一年ひたすら定款の整備に最後まで追われた三村CLP特別委員長

第1228回例会

事業報告・セブ島訪問報告

国際奉仕委員会

あらかじめ赤羽委員長から提出されていた事業報告をもとに、西沢会員の作ったスライドを使いながら溝口会員が楽しい報告をしてくれました。

今期、特筆すべきことが二つありました。ひとつは、ガダルーペRCとのM・Gの完結であり、もうひとつは今回の訪比時にガダルーペRCとの間で取決めしたデメンテナンス体制の構築(3ヶ月毎に実査を行い、毎年3月に当クラブに報告書を提出する約束)です。関係されまし

た多くの会員の皆様に、ご尽力賜りました事を感謝申し上げます。

単年度事業のうち『教育環境改善』につきましては、タクマン小学校の後者及び教室の塗装作業支援と城北小学校の協力を得て試行的に鍵盤ハーモニカの配布を行いました。

塗装は、予想以上の出来栄で充分満足出来る状態に仕上がっていました。

鍵盤ハーモニカの取扱は、潜在ニーズが有る事を確認して参りましたので、次期委員会に委ねたいと考えております。

『食料支援及び古着配布』につきましては、会員の皆様の初め保育園・小学校の協力を得て古着2500枚の回収を行いセブ島の子供達に配布を行うと同時に米1500kgの配布も行いました。

最後に『長期プロジェクト』の企画・立案につきましては、現地RC・NGO法人との意見聴取等を行いました。企画するまで至りませんでした。

塗装作業の最終確認、鍵盤ハーモニカの取扱、長期プロジェクトの企画等々の未完結事項を次期委員会に繰越す結果となりました。

1年間に渡り多大なご協力を賜りました事を深謝致します。



今後の、国際奉仕のあり方に光が見えた思いがすると報告した溝口会員